

算数オンライン塾 8月15日の問題 解説

(解説)

それぞれの水そうの量が一定であるということは、出ていく水と入っていく水が3つとも同じになっているということです。

水そう①は出がA12台とB3台 入りがA9台とBが何台か。

水そう②は出がA3台とB9台 入りがA12台とB3台

水そう③は出がA9台とB何台か、入りがA3台とB9台

②の条件からB6台とA9台が同じであることからAを【2】とすればBは【3】

A12台とB3台は【2】×12+【3】×3=【33】

(【33】-【2】×9)÷【3】=5台

(答え) 5台

【2】×5+【3】×3=【19】 10分間で水そう①の水がなくなったので
水そう①には【19】×10=【190】の水が入っていたこととなります。

【2】×3+【3】×2=【12】ですから最初の10分間で1分あたり【19】-【12】
=【7】ずつ増えているので【7】×10=【70】=28L より【1】=0.4L

【12】×0.4×15=72L…10分後に水そう②に入っていた水の量

72-28=44L…水そう②に最初に入っていた水の量

0.4×190=76L…水そう①に最初に入っていた水の量

(答え) 水そう① 76L 水そう② 44L